

3月

行事予定

今月のご縁日

ふじんこう

# 婦人講

3/20  
(金祝)  
11:00~

講金二千元也  
寺務所にて受付中



大正元年頃、老朽化した本堂の修復のためご婦人を中心に発足された伝統のある講です。関東大震災後と戦災後の再建にも大いに貢献されました。どなたでもお申込みできます。お申込みの方には供物とお守りをお授けいたします。

2026年3月号

令和8年2月20日発行/No.399

発行所：待乳山本龍院

〒111-0032 東京都台東区浅草7-4-1

☎ 03-3874-2030



待乳山聖天

# いちよう

## 「幻覚」

副住職 杉本真海

昨今、ChatGPTをはじめとする生成 AI（人工知能）の進化が目覚ましく、私たちの生活に浸透し始めています。どんな質問も瞬時に専門家のように詳細に答えてくれるとても便利なこの生成 AI ですが、もっともらしい表現で、誤った内容を返してしまうことがあります。これを一般に「ハルシネーション(幻覚)」と呼ぶそうです。AI なのに、なぜ間違えるのかと不思議に思うかもしれません。生成 AI は膨大なデータから統計的なパターンを学習し、次に来るべき言葉を確率的に予測・生成しているといわれております。情報が足りないときや文脈が複雑なときには、推測で辻褄を合わせ、存在しない事実を真実のように語ってしまうことがあるのだそうです。

私はこの記憶の断片を都合よくつなぎ合わせて「それらしい結論」を作ってしまう現象が、どこか人間と同じような過ちにも見え、私たち人間の心も、似たような仕組みで動いているのではないかと考えるようになりました。仏教には「阿頼耶識<sup>あやしき</sup>」という概念があります。これは私たちの心の最も深いところにある、巨大な蔵のようなものです。生まれてから今日までに経験したこと、見たもの、聞いたもの、感じたことすべての業が、この阿頼耶識に蓄えられているといえます。現代風に言えば、心のビッグデータです。私たちは何かを見たり聞いたりした時、ありのままの事実を見ているつもりでいます。しかし実際には、この阿頼耶識に蓄積された過去の経験というデータに照らし合わせ、瞬時に予測変換を行っているのです。「あの人はきっとこういう人だ」「この出来事は不吉だ」。そうした判断は、現実そのものではなく、過去のパターンから組み立てられた「それらしい結論」に過ぎないのです。

この「それらしい結論」は、『般若心経』に説かれる「空」の教えを示唆しています。私たちが「これが絶対だ」と固執する見方や感情も、固定された実体を持つものではなく、縁によって起こり、移ろうものです。AI が情報をつなぎ合わせて「もっともらしい誤り」を生むように、私たちの「この怒りは正当だ」「この直感は正しい」という確信も、阿頼耶識という偏ったデータベースから生まれた幻覚なのかもしれません。そして、この確信が強くなるほど、心は煩惱に覆われていきます。煩惱に覆われた心は、神仏からのお導きにも気づきにくくなってしまいます。

だからこそ、聖天様にお参りをするときには、まず自分の心の「予測変換」による思い込みの生成が始まっていないかに気づくことが肝要です。そのうえで、身（ふるまい）・口（ことば）・意（こころ）を整え、過去のデータが生み出す執着や嫌悪といった煩惱から少しずつ離れ、真心をもってご本尊におすがりする。そのとき、聖天様のお導きがよりまっすぐに届いてくるでしょう。

いなりさい

# 稲荷祭

3/21  
(土)  
11:00~

講金二千元也  
寺務所にて受付中



ご法号 南無待乳山稲荷大明神

旧暦の初午にあわせて当山にお祭りされている稲荷尊を供養し、皆様の家内安全・商売繁盛・開運招福を祈願いたします。

お申込みの方にはストラップのお守りをお授けいたします。



### 朝まいり会

3月1日~7日 午前8時~8時半 会費:500円也  
皆様と一緒に「大聖歡喜天礼拝作法」を読誦いたします。毎日お出でになれなくても1週間のうちで、ご都合のよろしい日にご参加ください。

### 写経の会

3月8日(日) 午前10時、午後1時 会費:500円也  
お経を一字一文字丁寧に写すことにより仏様の功德をいただけます。初めてのご参加の方には説明がございますので開始20分前にはお越しください。  
貸出用の筆のご用意はございませんので筆はご持参ください。また受付でも販売しておりますのでお気軽にお声がけください。

### 日曜勤行

3月8日(日) 午前9時 参加費:無料  
初心の方も気軽に参加いただけるお勤めの会です。お勤め終了後に住職の3分法話もございます。

### 合同大般若法要

3月25日(水) 午前11時 法要料:5000円也  
皆様と一緒に上げます御礼の法要です。ライブ配信も行います。そちらもどうぞご利用ください。

### 坐禅の会

3月28日(土) 午前9時半~10時半 参加費:500円也  
僧侶より説明を受けながら坐禅修行の体験ができます。足の悪い方は椅子でのご参加もできます。

ライブ配信のご案内 | 御縁日法要・合同大般若法要のライブ配信を行っております。



皆様からのご質問、お知りになりたいことを受け付けております。  
ご意見やご質問は [ityou@matsuchiyama.jp](mailto:ityou@matsuchiyama.jp) までメールをお送りください。



## 節分会追儺豆撒き大法要

2月3日（火）、節分会追儺豆撒き大法要を厳修いたしました。当日は浅草寺法類の皆様ご出仕のもと、本堂にて厳かに法要が執り行われ、室内には緊張感と清浄な空気が満ちておりました。法要後は室内を一周し、神楽殿へと移動して豆撒きを行い、無病息災・除災招福を祈念いたしました。参道には多くの参詣者が集い、豆撒きを待つ人々で大変な賑わいを見せました。「福は内」の掛け声とともに撒かれる福豆に、皆様が笑顔で手を伸ばされる様子が印象的で、一年の始まりにふさわしい活気あふれる節分会となりました。

### ◆年男御芳名（敬称略）

細川好太郎、竹中輝夫、橋本和夫、上嶋三千和、神崎義己、瀧政崇、岩崎顕悟、宮田忍、飯塚実、大野晃央、上嶋聖人、柴田達之、鶴澤秀臣、佐久間英一、渡邊一栄、中山一雄、山本恭典、金島隆裕、鶴田広美



## 「心を整える三月」 加藤優心



早いもので、今年も三月を迎えます。年度の終わりが近づくこの頃、何かと慌ただしく感じる日々をお過ごしの方も多いのではないのでしょうか。予定に追われていると、つい心まで急かされてしまいがちです。そんな時こそ、ほ

んのひととき立ち止まり、深く息を整えてみてください。天台宗では「一念三千」といい、私たちの一瞬の心のはたらきの中に、この世界のすべてが具わっていると説きます。また、座禅などの際に見る止観の教えにおいては、心を静かに止め、今の心のありのままの姿を観ることを大切にします。過去や未来に心を奪われるのではなく、今この瞬間に立ち返ることが、仏の教えにかなった生き方であると示されてきました。特別なことをしなくても、今日一日を無事に過ごせたことに気づくこと自体が、すでに仏道の実践となります。忙しい日々の中こそ、止観の心をもって、静かに自分自身を見つめる時間を大切にしたいものです。



## 百味講

1月20日（火）、百味講法要を執り行いました。百味講は、その名のとおり多種多様な供物をお供えし、日々の暮らしの中で授かっているご加護への感謝を捧げる法要です。当日も供物が御宝前に供えられ、僧侶の声明が室内に厳かに響き渡りました。聖天様を供養した後、正月期間中お祀りしておりました毘沙門天様の法楽を行い、無事にお正月を迎えられたことへの感謝と、今後の安寧を祈念いたしました。参詣の皆様も静かに手を合わせ、それぞれの思いを胸に、あらためて感謝の心を深めるひとときとなりました。

## 朝まいり会お齋食

1月14日、正五九の恒例行事である朝まいり会のお齋食を開催いたしました。早朝より朝まいり会に参加された多くの方が参集され、食べ物への感謝の心を大切にしながら静かにお粥をいただきました。お齋食の後には日々の無事に過ごせていることへの感謝を込め、朝まいり会百味法要を執り行いました。



## 煎茶道黄檗売茶流初煎会

1月17日（土）、信徒会館大広間において、煎茶道黄檗売茶流による初煎会が開催されました。黄檗売茶流は、江戸時代の禅僧・売茶翁の精神を受け継ぎ、形式にとらわれすぎることなく、煎茶本来の香りと味わい、そして人と人との和やかなつながりを大切にす煎茶道です。会場となった大広間には静かな空気が流れ、一服のお茶を通して、自然と心が整っていくような穏やかなひとときが広がりました。



## ご奉納

当山信徒世話人である安井直美様より伽羅香をご奉納いただき、百味講の法要において使用させていただきました。ありがとうございました。



## 日帰り信徒旅行のご案内

5月30日に日帰りの信徒旅行を予定しております。詳細は次号にて発表いたします。



\*写真は前回開催時のものです

## 工事のお知らせ

3月より駐車場より南門にかけての歩道沿いの塀の改修工事を行います。工事期間中はご迷惑をおかけします。

## ご祈祷のご案内

聖天様独特の供養法である浴油供は、密教の中で最も深秘の法とされています。この供養法は聖天様のお力がより一層高められ、私どもが不可能と思われるような願い事でも、尊天様の不思議方便のお働きを得て、必ず成就させて頂けるのであります。当山ではこの浴油祈禱を、毎朝開堂と同時に厳修しております。寺務所にて受け付けておりますので、お名前とお願いの内容、祈禱期間をお伝え下さい。またご遠方の方やお急ぎの方は、お電話やお手紙でも受け付けております。どうぞお申込みください。

## 祈祷料

別座祈祷 壱万二千元(一週間)  
浴油祈禱 四千元(一週間)  
華水供 六百元(一日)

## 法要案内

当山では予約にて法要を行っております。寺務所にてお問い合わせください。  
**百味供養 法要料 八万円**  
沢山のお供物をお供えし、出仕の僧侶が声明をお唱えすることで、尊天さまに御礼の供養をいたします。  
**大般若法要 法要料 五万円**  
所願成就御礼の法要として、大般若経六百巻を転読いたします。 誓  
**自動車加持 法要料 壱万円**  
当院にてお車のお加持をいたします。当日はお車にてお越しください。

